

## ロボット科

## プレゼンテーション1

対象	2年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	寺澤			実務 経験	無	職種					

## 授業概要

面接試験対策など、就職活動で必要になる自己表現力を身につけるために必要な事柄について学びます。

## 到達目標

就職活動をスムーズに行うことが出来るように、社会人として必要な知識や自己表現力を習得すること。就職活動対策として、面接でのマナーを再確認し、自分の意見を自分の言葉で表現できる力としてプレゼンテーション力を身につけることが目標です。

## 授業方法

自分の長所短所を考える。自己PR・履歴書・エントリーシート作成について。作文・論文対策について。面接に必要な表現力・プレゼン力を高める。筆記試験対策講座。

## 成績評価方法

試験・課題（50%）試験と課題を総合的に評価する小テスト（10%）授業内容の理解度を確認するために実施するレポート（10%）授業内容の理解度を確認するために実施する成果発表（口頭・実技）（20%）授業時間内に行われる発表方法、内容について評価する平常点（10%）積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

## 履修上の注意

キャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。

## 教科書教材

毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

回数	授業計画
第1回	自分を知る（長所・短所）：自己研究ができ、長所短所をまとめて文章にすることができる
第2回	自分をアピールする（自己PR、エントリーシート、履歴書）：自分をアピールするための工夫ができる
第3回	自分をアピールする（自己PR、エントリーシート、履歴書）：自分をアピールするための工夫ができる

## プレゼンテーション1

第4回	自分を表現する技術（作文、論文）：作文論文を作成する時の注意を理解する
第5回	表現力（面接）：面接で重要なことを知る
第6回	就職に役立つプレゼンテーション技法：面接での自己表現方法を知る
第7回	入室から退室までの面接におけるマナー：面接で困らないために作法を知る
第8回	面接演習：面接練習ができる
第9回	内定後の心得・社会人としての心構え・ビジネスマナー：ビジネスマナーの基本を理解する
第10回	就職筆記試験対策1：筆記試験の練習をしてさまざまな分野の初歩的な問題が解ける
第11回	就職筆記試験対策2：筆記試験の練習をしてさまざまな分野の初歩的な問題が解ける
第12回	就職筆記試験対策3：筆記試験の練習をしてさまざまな分野の中程度の問題が解ける
第13回	就職筆記試験対策4：筆記試験の練習をしてさまざまな分野の中程度の問題が解ける
第14回	総合的な演習：総合的な演習で自分の力量を確認できる
第15回	総合的な演習：総合的な演習で自分の力量を確認できる